

かがやき



大久保小学校 学校だよりNo. 1 7

令和5年10月20日

発行者 黒田 優一



体験から学ぶ

10月に行った校外学習において、子どもたちは体験をとおして多くのことを学んでいます。

10月5日（木）～6日（金）は、5年生が世知原少年自然の家に「宿泊体験学習」に出かけました。森林グループワークや星空観察、沢登りなど、自然をいっぱい感じながら、そこでしかできない体験をすることができました。学級の友達と一緒に泊まり、協力しながら2日間を過ごしたことも、とても貴重な体験となりました。

10月13日（金）は、4年生が「ふるさと環境・自然体験学習」に出かけました。まず行ったのは九十九島パールシーリゾートです。九十九島ビジターセンターでの学習や、遊覧船「パールクイーン」の乗船体験をとおして、九十九島の自然のすばらしさを学ぶことができました。午後は、少年科学館「星きらり」に行きました。プラネタリウムや望遠鏡で星や太陽の観察を行うことをとおして、宇宙の神秘を学びました。実際に自分の目で見ながら、肌で感じながら、ふるさと佐世保のよさや自然環境の大切さについて、体験をとおして学ぶことができた一日でした。

10月18日（水）～19日（木）は、6年生が福岡方面に「修学旅行」に出かけました。1日目は、福岡市科学館とマリンワールド海の中道に行きました。福岡市科学館では、人の体のことや、自然のこと、宇宙のことなど、体験しながら科学を楽しく学ぶことができました。マリンワールド海の中道では、今までに見たことがないたくさんの海の生き物を観察することで、大切な多くのいのちにふれることができました。アシカとイルカショーでは、生き物が躍動する姿を、体験をとおして感じるすることができました。2日目はキッザニア福岡に行きました。本物そっくりのユニフォームや道具を使い、大人になりきって様々な仕事を体験することができました。警察官や看護師になったり、サラダを作るシェフになったり、クライミングをしたりと、楽しく体験しながら社会の仕組みを学ぶことができました。

子どもたちは体験をとおして、新しい発見をしたり、今までに気が付かなかったことに気付いたりすることができます。また、体験をとおして出会った様々な人との関わりでは、思ったことや考えたことを言葉や行動に表さなければならぬため、コミュニケーション能力も高められます。「体験」は子どもたちにとって大きな学びになるのです。

ご家庭や地域にも、子どもたちの「体験」はたくさんあると思います。子どもたちが今よりもさらに一歩前に成長できるよう、いろいろな「体験」を大切にしたいですね。

11月の主な行事予定

- 2日（木）佐世保市小学校音楽発表会（3,4年）
- 3日（金）文化の日
- 5日（日）創立記念日
創立100周年記念式典
（大久保小学校体育館 8:50～12:30）
- 6日（月）振替休業日
- 7日（火）体重測定・視力検査（5,6年）
- 8日（水）体重測定・視力検査（3,4年）
- 9日（木）体重測定・視力検査（1,2年）
- 10日（金）避難訓練
- 14日（火）いっちゃん楽しいコンサート
- 16日（木）幼稚園との交流（1,2年）
- 19日（日）家庭の日、食育の日、徳育の日
- 22日（水）市立図書館見学（2年）
委員会活動
- 29日（水）クラブ活動
- 30日（木）学校支援会議